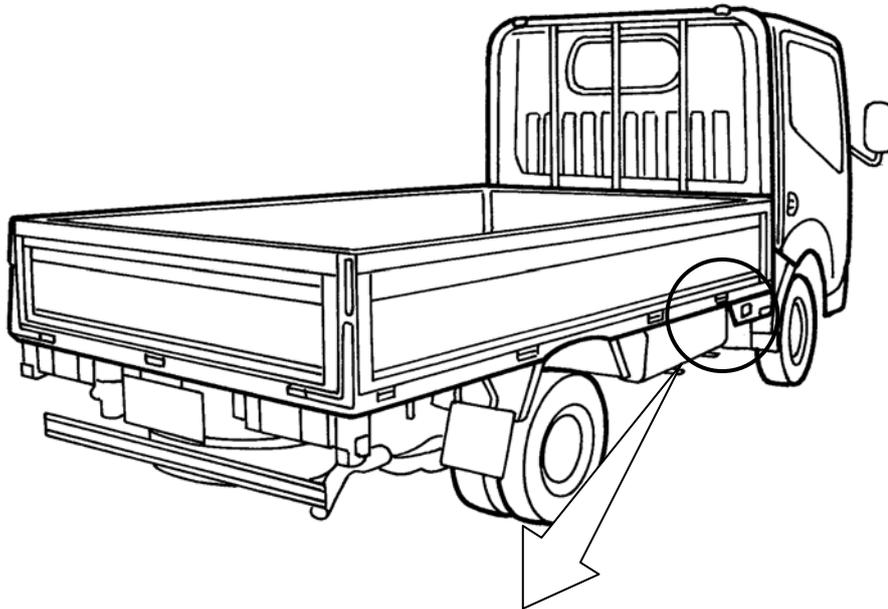
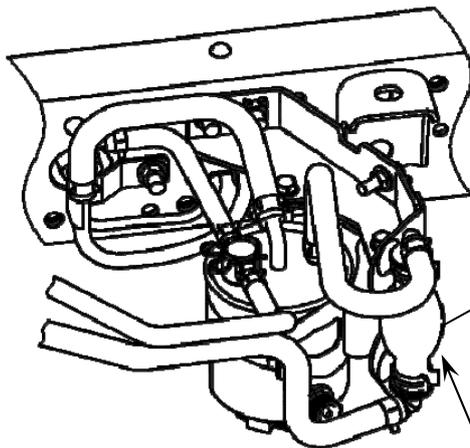


改善箇所説明図②



車両前方



プライミングポンプ

基準不適合発生箇所

ディーゼルエンジン搭載車のプライミングポンプにおいて、成形時の残留応力が高いものがあるため、使用過程におけるオゾン劣化により亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が貫通して、駐車中に燃料が漏れ、エンジンの始動が困難になるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該プライミングポンプを対策品と交換する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、交換部品を示す。